

工業会日本万引防止システム協会 御中

ロス対策・万引防止の実態調査

2023.12.22

株式会社日本能率協会総合研究所

| | | |
|-----------------|-------|----|
| 1. 調査概要 | ----- | 2 |
| 2. 調査結果概要 | ----- | 5 |
| (1) 万引被害状況について | ----- | 6 |
| (2) 万引対策について | ----- | 9 |
| (3) 不審者への対策について | ----- | 12 |
| (4) 万引対策機器について | ----- | 14 |
| (5) その他 | ----- | 15 |

調査目的

本調査は、万引防止策の普及・推進のための課題を検討するため、小売業における万引きの実態とその防止策の取組み状況等を明らかにすることを目的として実施した。

調査対象

「日本チェーンドラッグストア協会」(JACDS)、「日本スーパーマーケット協会」(JSA)を通じて紹介いただいた店舗、および「日本ショッピングセンター協会」(JCSC)を通じて紹介いただいたショッピングセンター運営会社を対象として実施した。

調査方法

- オンラインインタビュー(Zoom利用)
- インタビュー時間は40分程度

調査期間

2023年9月8日～2023年12月5日

調査内容 (JACDS・JSA)

- 万引被害状況
 - ・万引被害の傾向(この2～3年)
 - ・万引被害の程度
(ロス率、頻度・規模、被害の大きな商品)
- 万引対策
 - ・棚卸頻度と商品ロス管理
 - ・万引対応策
 - ・万引対応策にかかる費用(投資規模)
 - ・万引対応策の効果
 - ・今後の追加対策検討の有無
- 万引対策機器の認知
 - ・万引き防止システムの認知状況
 - ・万引対策への機器導入・検討意向とその理由
- その他
 - ・業界団体内での防犯情報の共有の有無
 - ・(フル)セルフレジの導入状況
 - ・国・自治体・業界団体等への万引き対策に関する要望、期待、疑問など

調査内容 (JCSC)

- 万引被害状況
 - ・万引被害の傾向(この2～3年)
 - ・館全体での万引被害の程度
(被害額、頻度・規模、被害の大きな商品)
- 不審人物や、その他の対策
 - ・不審人物の来場に対する対策と傾向
 - ・テナントから多い問い合わせ／クレーム等
 - ・施設従業員の入退場管理で利用されている入退場管理システム
 - ・施設内清掃ロボット等、自動化、省人化の取組
 - ・施設の維持管理、修繕に関するITの活用
- その他
 - ・業界団体内での防犯情報の共有の有無
 - ・国・自治体・業界団体等への万引き対策に関する要望、期待、疑問など